

令和3年度

ぶし

入間市立仏子小学校

交流体験



第5学年

特色

- 本校5年生の総合的な学習の時間では、「みんなで助け合う」という大きなテーマの一環として、「ボッチャ」の選手を招いての競技体験や「盲導犬ユーザーさんとの交流」体験を行っている。障害がある人についての理解を深め、「助け合う」とはどのようなことなのかを考え、これからの生き方につなげる学習である。

児童の感想

- ボッチャの選手って障害がある人だから、暗くなってしまうのかと思っていたが、ボッチャと出会って夢をもったと聞き、スポーツは人を笑顔にすると考えた。
- 目が見えない人は助けてあげないといけない存在と思っていたが、一人で料理をしているということに驚いた。

成果

- パラスポーツのもつ素晴らしさや、盲導犬と共に生活し今を楽しみながら過ごしている明るさに気が付かせることができた。児童に「みんなで助け合う」ということについて考えさせるきっかけとなった。